



▲須賀川市文化振興課の皆さん

皆さまのご来場  
お待ちしております!

**特撮&アニメの世界を  
観て、撮って、何度でも楽しんで!**

「アイデア段階では80年代アニメのコスプレイベントやプラモデルコンテスト、スタンプラリーなど数十もの企画が上がりました」という関根さんと小林さん。

着想のベースは、来場される方々と地元の方々が「アニメと特撮」を仲立ちにつなげる場をつくり、ここだけの想い出が残る「アニメージュとジブリ展」を創り上げていくこと。いまは、数あるアイデアから絞り込んだコラボイベントを成功させようと、文化振興課のメンバーが総力を挙げて参加への呼びかけを行っている真っ最中です。

「会期は3カ月。何度でも観て、撮って、楽しんで、須賀川ならではのアニメと特撮の世界に浸っていたら嬉しいですね」とお二人。「他の会場でも観た」という人も、ふくしま須賀川展で新たな感動と発見に出逢ってください!



オリジナル  
グッズも  
必見!

▲ぬいぐるみ 王蟲 14,300円 テト 11,000円  
アニメージュの表紙や誌面に登場するキャラクターを模した日本製ぬいぐるみ。限定BOX入り。



▲ステンレスボトル 各3,520円  
右:風の谷のナウシカ、  
左:天空の城ラピュタ  
作中の象徴的なシーンを抜き出し  
シルエットで表現した  
味のあるデザインのボトル。



▲「風の谷のナウシカ」セル画と色指定



▲石巻会場視察の様子。ナウシカのセル画にワクワク!



▲展示会場は一部撮影OK!

## アニメージュとジブリ展

**2022年9月17日(土)~12月11日(日)**  
10:00~17:00

会場/須賀川市文化センター  
小ホール

**前売券好評発売中!**

	一般	中・高校生	小学生
当日券(土日祝)	1,500円	1,000円	600円
当日券(平日)	1,300円	900円	500円
前売券	1,200円	800円	400円

※未就学児無料 ※価格は税込

お問合せ 「アニメージュとジブリ展」ふくしま須賀川展実行委員会  
TEL0248-88-9172  
須賀川市文化振興課/平日9:00~17:00

ふくしま須賀川展の詳細およびタイムリーな情報は  
<https://animage-ghibli-sukagawa.jp/> でチェック!



## アニメージュ

**市内5か所の  
フォトスポットに  
行ってみよう!**

異なるモチーフの  
大きなサインボードが  
設置されています!

《設置場所》

- ・須賀川市役所
- ・須賀川市民交流センター tette
- ・特撮アーカイブセンター
- ・福島空港
- ・須賀川駅

#アニメージュとジブリ展須賀川

Twitter

Instagram

フォトスポットで撮った写真にハッシュタグをつけて画像をSNSにアップすると抽選でプレゼントがもらえます!

## アニメージュとジブリ展

2022年9月17日(土)→12月11日(日)

会場: 須賀川市文化センター 小ホール

10:00~17:00(最終入場16:30)

須賀川市 福島民報社 アニメージュ 須賀川市文化センター

### 一冊の雑誌からジブリは始まった

現スタジオジブリ・プロデューサー鈴木敏夫が編集した1989年11月号までの12年弱にわたる『アニメージュ』をもとに、『機動戦士ガンダム』(’79)を軸とした爆発的なアニメブームから『風の谷のナウシカ』(’84)の成功、そしてスタジオジブリ誕生と『天空の城ラピュタ』(’86)まで、当時の貴重な資料やセル画、立体造作など約200点を展示し、アニメージュの歴史とスタジオジブリの原点を振り返る展覧会です。

ナウシカ役・島本須美さんの音声ガイドは作品秘話が聴けてオススメ! 特撮とつながりのある展示もあるので、アーカイブセンターとセットでご観覧ください!

須賀川市文化交流部文化振興課 関根徳栄さん

須賀川市文化交流部文化振興課 小林由枝さん

「東北では須賀川が今年最後の開催地! 地域全体で盛りたてていきますので、ぜひ須賀川会場へお越しください!

## 特撮のまち須賀川にあの巡回展がやってくる!

須賀川市にこの秋、  
スタジオジブリの原点を振り返る  
話題の[アニメージュとジブリ展]がやってきます!  
ふくしま須賀川展実行委員会では、  
展覧会の開催を記念した  
さまざまなコラボイベントを計画中です。

**東北3番目の貴重な展覧会を  
街ぐるみで盛り上げたい!**

「アニメージュとジブリ展」は、世界に誇る日本のアニメ文化の原点をたどる全国巡回展。昨年4月の東京会場を皮切りに各地を回り、ふくしま須賀川展は、宮城・秋田に次いで東北で3番目の開催となります。

「日本のメディア文化の先駆けとなった希少な展示品が集まる大きな催しで、会期中は市内外から1万人以上の来場者が見込まれます。特撮文化のまちとして、マンガやアニメなどメディア芸術ファンの皆さんをお迎えするため、多分野の方たちとコラボレーションしたイベントを展開する予定です」というのは実行委員会の事務局で、須賀川市文化振興課の関根さん、小林さん。秋田会場や宮城会場をはじめ各地の取り組みに学びながら、市外の来場者も地元の皆さんも主役になって参加できる展覧会に!と準備を進めてきました。開催初日まで約1か月、そのイベント内容とは?

現在、検討中の企画もありイベントの全容はまだ明らかにはできませんが、8月中旬、第一弾として登場したのが高さ2m超の「アニメージュとジブリ展」PR用サインボード兼フォトスポット。市内各所に月刊「アニメージュ」の表紙を飾った「風の谷のナウシカ」、「ルパン三世 カリオストロの城」など5つの異なるモチーフが設置されました。場所は須賀川市役所、市民交流センター、福島空港、特撮アーカイブセンター、須賀川駅の5か所。いずれも特撮文化のまち須賀川を体感できるスポットです。地元の小・中・高校生を対象にした絵画コンクール「すがわみんなの美術館」の応募も9月1日にスタートします。スタジオジブリの長編作品から好きなシーンやキャラクターを題材に描いた作品を募集するもので、寄せられた作品は全て「ねて」(て)に展示され、その中から厳正な審査の上、部門ごとの各賞が決定されます。また、10月1日・23日にはジブリ作品の上映会が、12月には市民による音楽祭の開催が予定されています。

**幕開けまであと1か月!  
展覧会サイン&フォトスポットが登場!**